

家畜人工授精師会西部支部研修会

家畜人工授精師会西部支部第1回研修会が開催されました！

分類：新着ニュース, 農業

登録日：平成 28 年 9 月 9 日 | 下関農林事務所畜産部(西部家保)

9月8日(木)、下関市豊田町において山口県家畜人工授精師会西部支部第1回研修会が開催されました。

参加者は15名で、研修内容は、西部地区下関家畜診療所の診療獣医師による「直腸検査における所見について」と題してご講演をしていただきました。

家畜人工授精業務において、雌牛の発情行動や生殖器全体の所見を合わせ診ることが重要であると熱心に語られ、また、会員の方々も積極的に質問をされていました。その後の懇親会でも、牛の繁殖(種付け)に関する悩みを会員相互に相談するなど、大変盛り上がりしました。

下関農林事務所畜産部では、家畜人工授精師の活動を支援することで、酪農や肉用牛の振興を図っています。



熱心な講演の様子

問合せ先

メール：a171073@pref.yamaguchi.lg.jp 電話：083-766-1018